

Combi

コンビ ベビーカー ツインスピン 取扱説明書

品質保証書付

ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

■本書は大切に保管してください。

■取りはずしてある部品は、本書をよく読んで正しく取り付けてください。

■本製品を他のお客様にお譲りになるときは、必ず本書もあわせてお渡してください。



もくじ

はじめに

ご使用前に	1
安全にご使用いただくために	2
各部のなまえ	5

ベビーカーの使いかた

ベビーカーの開きかた	6
キャスターの使いかた	7
ストッパーの使いかた	7
フロントガードの使いかた	8
幌の使いかた	9
シートベルト(股ベルト・腰ベルト・肩ベルト)の使いかた ...	10
リクライニングの使いかた	12
折りたたみかた	13

部品の取り付けかた・はずしかた

幌	15
ガードカバー	16
買い物カゴ	17
シートベルト(腰ベルト・肩ベルト)	18
着脱シート	19

その他

日常のお手入れ	24
保管のしかた	25
点検とアフターサービスについて	25
廃棄方法について	25
品質保証書	26

ご使用の前に

- この製品は、一般家庭でお子さまを乗せ、外気浴、買い物などに使用するための2人乗り乳母車(ベビーカー)です。
- お子さまは2人まで乗せられます。それ以上は乗せないでください。
- 望ましい連続使用時間:2時間以内(ただし、生後7ヵ月以上を対象にした座位使用時は1時間以内)
- 使用できるお子さまの月齢:生後1ヵ月*以上36ヵ月ころまで(お子さまの体重の目安15kg以下)
*生後1ヵ月とは、出生時に体重2.5kg以上かつ胎週数37週以上を満たし、1ヵ月経過したお子さまを示します。

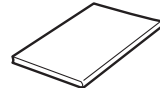
開封されましたら各部品がそろっているかご確認ください。

箱の中には次のものが入っています。箱を開けたらすべてそろっていることを確認してください。

- ベビーカー 本体
- 取扱説明書(本書)



ベビーカー 本体



取扱説明書(本書)

おことわり

メタリック樹脂を使用している部品の表面に縞模様が見られることがあります。これはメタリック樹脂の成形時に見られる樹脂の流れの跡であり、傷・汚れ・割れではありません。品質上問題はございませんので安心してご使用ください。

- 組み立てる前に、26 ページ「品質保証書」に次の項目を記入してください。
 - ① 製品名、ロット No. (後側から見て右脚内側のパーツに貼ってあるシールに記載されています。)
 - ② お客様のお名前・ご住所・電話番号
 - ③ 販売店名
- 領収書(レシート)を本書といっしょに保管してください。

安全にご使用いただくために

- 製品を使用する上でご理解いただきたい警告および注意事項を記載しています。製品を正しく安全にお使いいただき、危害や損害を未然に防止するためのものです。ここに記載した内容を無視した場合、お子さまおよびご使用者のかたが重大な損害を被るおそれがあります。よくお読みの上、製品をご使用ください。
- ここに表示した注意事項は、取り扱いを誤ると、お子さまおよびご使用者への危害が発生したり、物的損害の発生が予想される事項を危害・損害の大きさ、切迫度により「警告」・「注意」の2つに区分して示してあります。安全のため必ずお守りください。

表示	表示の内容
⚠️ 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。
⚠️ 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の可能性があります。

- お守りいただく内容の種類を次の表示で区分し説明しています。

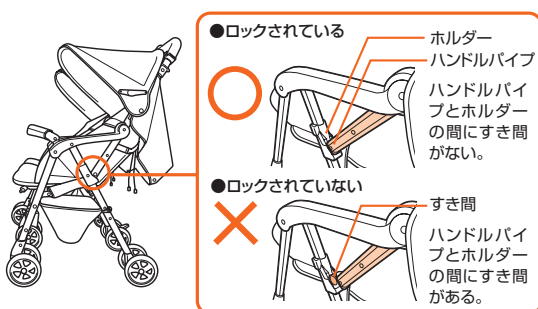
⚠️	警告 / 注意をうながす内容があることを告げるものです。
❌	禁止行為であることを告げるものです。

📌 ポイント	補足説明
---------------	------

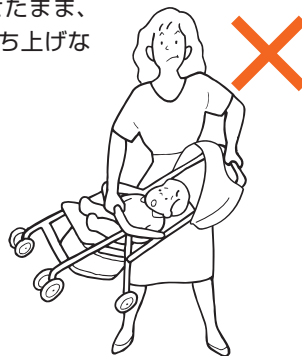
⚠️ **警告** 取り扱いを誤ると重大な事故につながるおそれがあります。

お子さまが落ちたりベビーカーが折りたたまれるおそれがあります。

- ハンドルパイプがホルダーに入り、開閉ロックが確実にかかっていること（ベビーカーが完全に開いた状態であるか）を確認してから使用してください。



- お子さまを乗せたまま、ベビーカーを持ち上げないでください。



- 階段、エスカレーター、大きな段差のあるところ、また、砂場、砂浜、河原、ぬかるみなどの悪路では使用しないでください。



- 破損や異常が発生した場合は、必ず修理を受けてください。当社コンシューマープラザにご連絡ください。

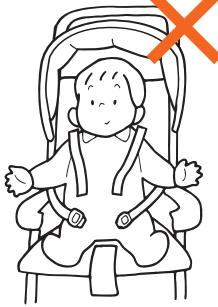


警告

取り扱いを誤ると重大な事故につながるおそれがあります。

お子さまが落ちるおそれがあります。

- すべてのシートベルトを必ず締めて使用してください。腰ベルトをバックルに取り付け後、ベルトを強く引っ張り、確実に取り付けられていることを確認してから使用してください。
- お子さまは思わぬ動作をしますので、シートベルトを締めていても立ち上がるおそれがあります。目を離さず、十分注意してご使用ください。



- お子さまをベビーカーの中で立たせないでください。



ベビーカーが転倒してお子さまが落ちるおそれがあります。

- お子さまを乗せているとき、カゴ以外のところに荷物をのせたり、つるしたりしないでください。特にハンドルにつるすと不安定になり、ベビーカーが転倒するおそれがあります。



ベビーカーが動き出したり転倒するおそれがあります。

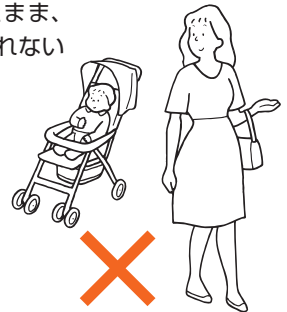
- ストッパーを過信しないでください。ストッパーをかけていても、動き出したり転倒するおそれがあります。



- ベビーカーに同時に3人以上のお子さまを乗せたり、お子さまを着脱シート以外のところに乗せないでください。また、お子さまを乗せることを目的としたボードなどは取り付けないでください。



- お子さまを乗せたまま、ベビーカーから離れないでください。



- ご使用中にハンドルに寄りかかったり、荷物をつるすなどハンドルへの過度の荷重はかけないでください。



- ベビーカーは空車であっても坂の途中、車道に近い歩道上など危険な場所に放置しないでください。



- お子さまが乗り降りする際は、ベビーカーが不安定になり転倒するおそれがありますので、しっかりと支えてください。

⚠️ 警告 取り扱いを誤ると重大な事故につながるおそれがあります。

お子さまがケガをするおそれがあります。

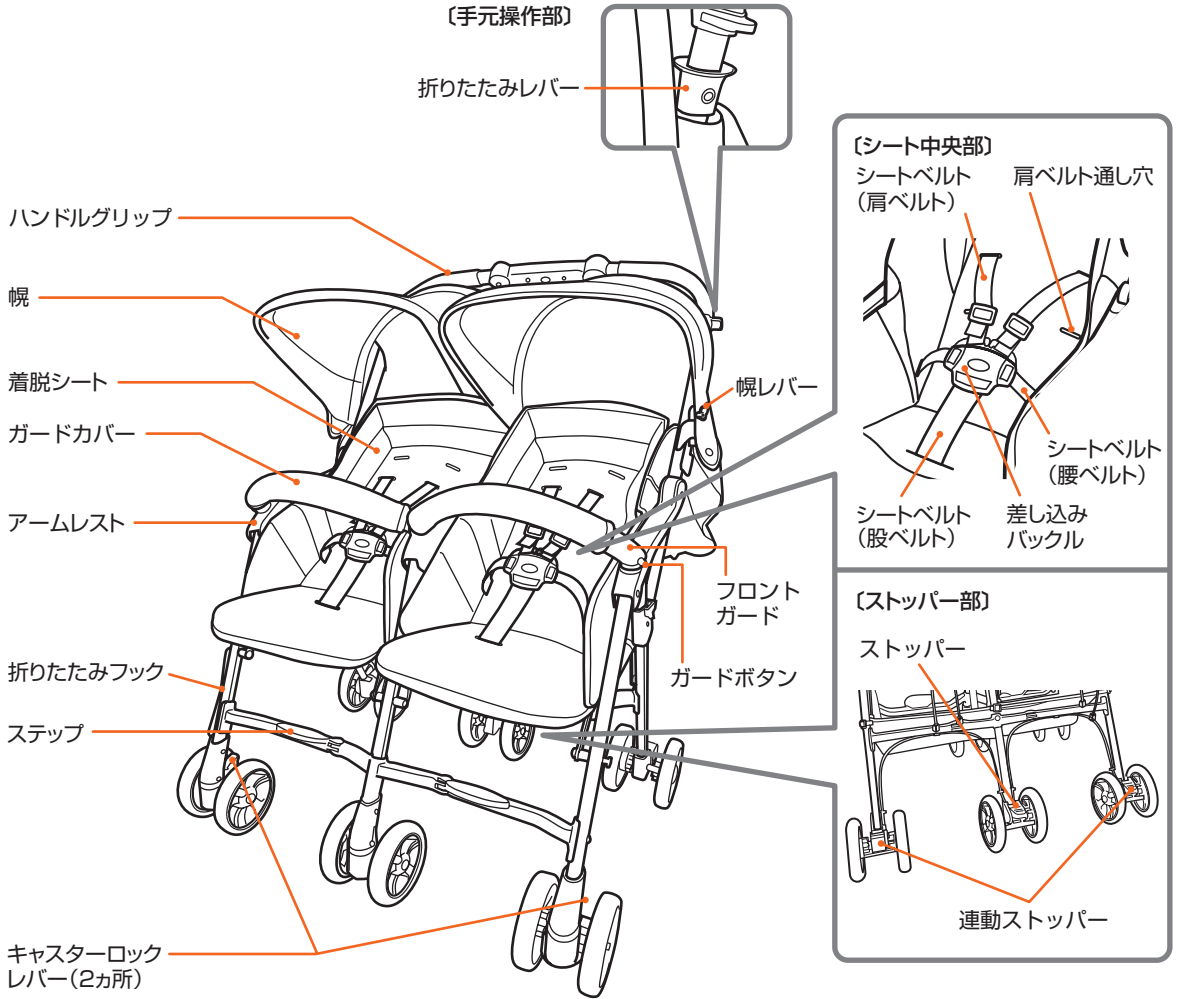
- ベビーカーの開閉やリクライニング操作時は、そばに人(特に小さいお子さま)を近づけずに行ってください。指や手をはさむおそれがあります。
- 幌を開閉するときは、お子さまの指や手に注意し操作を行ってください。指や手をはさむおそれがあります。
- 着脱シートを取りはずしたままお子さまを乗せないでください。すき間に手や足などをはさむおそれがあります。
- お子さまの足が車輪や地面につく場合は使用しないでください。足をケガするおそれがあります。

⚠️ 注意 取り扱いを誤ると傷害を負ったり、ベビーカーが破損するおそれがあります。

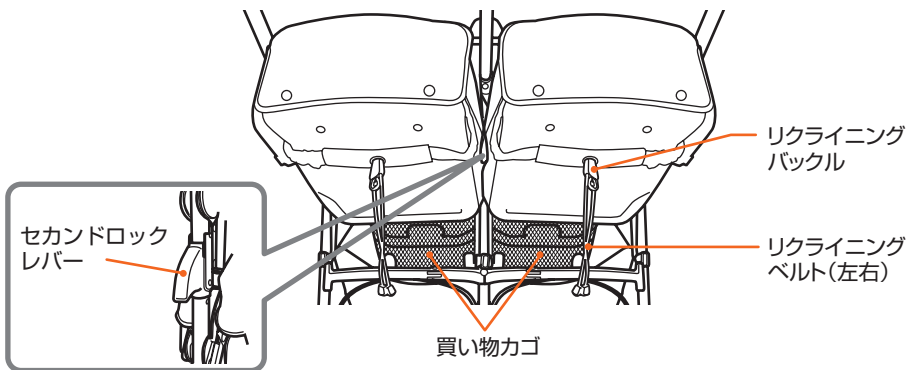
- お子さまを乗せる以外の目的で使用しないでください。目的外の使用では破損などのおそれがあります。
- お子さまにベビーカーを操作させないでください。転倒や思わぬ事故につながります。
- フロントガードを引っぱって使用したり、ふりまわしたりしないでください。破損のおそれがあります。
- フロントガードには過度の力を加えないでください。また必要以上に広げたりしないでください。
- お子さまを乗せたとき、シートベルトがバックルに装着され、ベルトにゆるみがないことを確認してください。お子さまが抜け出したり、落ちるおそれがあります。
- お座りができないお子さまの場合は、背もたれを倒した状態でご使用ください。(12ページ参照)
- 背もたれを1番倒した状態でもお子さまが窮屈な場合は、背もたれを中間位置まで起こしてご使用ください。ただし、この方法は寄りかかってお座りができるお子さまに限ります。
- お子さまの頭がシート頭部の壁面にあたる場合は、頭があたらない位置まで背もたれを起こして使用してください。
- ベビーカーに大人が腰かけたり、過度の荷重を加えないでください。破損、故障の原因となります。
- ベビーカーを押すときは走らないでください。走るとキャスターの動きが悪くなったり、転倒などの事故につながるおそれがあります。
- 出荷時に取り付けられている部品、および当社指定の部品以外は使用しないでください。破損・故障や思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ベビーカー本体にはお子さまを乗せることを目的としたボードなどは取り付けしないでください。ベビーカーの破損の原因となります。
- 買い物カゴには、耐荷重以上の荷物を入れないでください。(耐荷重については17ページ参照)破損の原因となります。
- 段差を乗り越える場合は、前輪を浮かせて段差を乗り越えてください。段差を無理に乗り越えようとする、前輪に衝撃が加わり、破損・故障の原因となります。
- 製品の改造や不当な修理をしないでください。思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 線路や排水口などの路面の溝に車輪を取られたり、はさまれないように、溝の部分は車輪を浮かせて進んでください。
- 雪が積もっているところや凍結したところなど、すべりやすい路面では使用しないでください。ベビーカーだけでなく使用者も転倒するおそれがあります。
- 風の強いときは使用しないでください。勝手に動き出したり、転倒するおそれがあります。
- 雷のときは使用しないでください。落雷のおそれがあります。
- 夏季の晴天日中などは、路面の影響によりベビーカー内の温度が高くなるため、長時間の使用は避けてください。
- 火の近くや夏季の車内など高温になる場所での放置、保管は避けてください。故障や変形の原因となります。
- ベビーカーを寝かせたり、上に荷物を重ねた状態で保管しないでください。故障や変形の原因となります。
- ご使用の前に、締結部品などにゆるみがないか確認してください。ゆるみがある場合は使用せず、必ず当社コンシューマープラザにご連絡ください。重大な事故につながるおそれがあります。
- 長時間の使用禁止
長時間連続してのご使用は、お子さまの負担となります。寝かせた姿勢では2時間以内、座らせた姿勢では1時間以内で休憩をとるなどしてください。
- バスの中では使用しないでください。
本製品は、バスの中で使用することを目的として設計されたものではありません。本製品をバスの中で使用すると、カーブや急ブレーキなどで転倒や思わぬ事故につながります。
- 電車の中での使用について
本製品は、電車の中で使用することを目的として設計されたものではありません。お客様の責任により、本製品を電車の中で使用するときは、カーブや急ブレーキなどで転倒するなどのおそれがありますので、必ずストッパーをかけて、十分注意してご使用ください。

各部のなまえ

はじめに



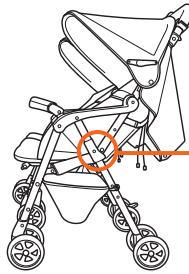
〔背もたれ部〕



ベビーカーの開きかた

警告

- ベビーカーを開くときには、そばに人(特に小さいお子さま)を近づけずに行ってください。指や手をはさんだりするおそれがあります。
- 使用する前に、ハンドルパイプがホルダーに入り、開閉ロックがかかっていることを必ず確認してください。急に折りたたまれるおそれがあります。(右図参照)
- セカンドロックレバーを必ずロックして使用してください。無意識に折りたたみレバーを握ったときなど、急に折りたたまれるおそれがあります。



●ロックされている

ホルダー
ハンドルパイプ
ハンドルパイプとホルダーの間にすき間がない。

●ロックされていない

すき間
ハンドルパイプとホルダーの間にすき間がある。

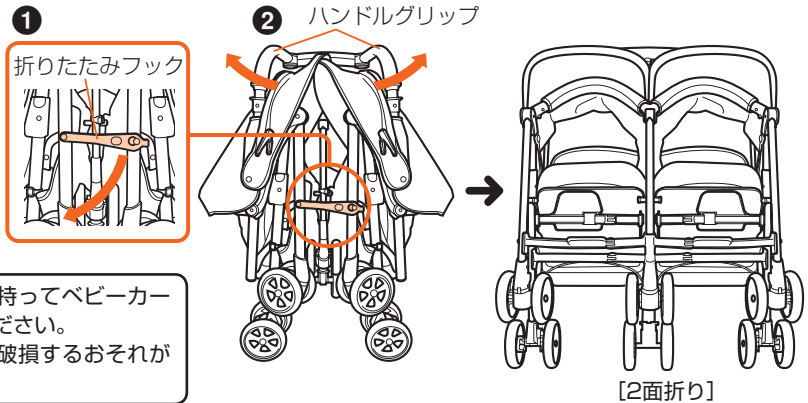
注意

- お子さまにベビーカーを操作させないでください。転倒や思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ベビーカーを持ち上げた状態で、折りたたみレバーを握りロックを解除すると、破損のおそれがあります。

本ベビーカーは、3つに折りたたむことができます。

1. ① 折りたたみフック(本体中央のプラスチックのレバー)をはずす。
② ハンドルグリップを握り、ベビーカーを開く。

※右図の状態を2面折りといいます。

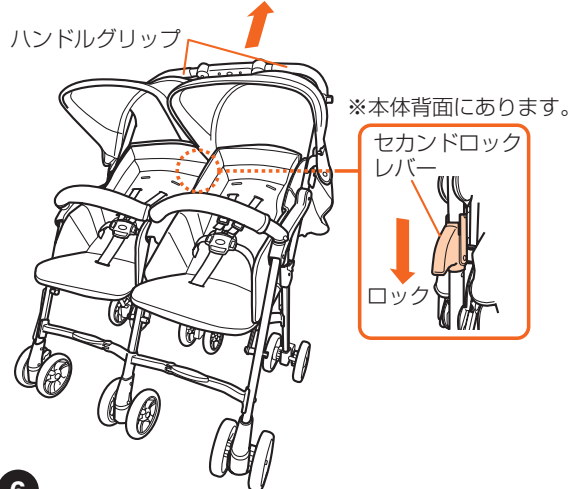


注意

折りたたみフックを持ってベビーカーを持ち上げないでください。折りたたみフックが破損するおそれがあります。

2. ハンドルグリップを持ち上げ、ベビーカーを完全に開く。

本体中央のセカンドロックレバーがロックされます。



キャスターの使いかた

- キャスターを使用すると、平坦な路面では前輪の向きが変わり、方向転換がスムーズにできます。
- キャスターをロックすると、坂道や凸凹の路面で押しやすくなります。



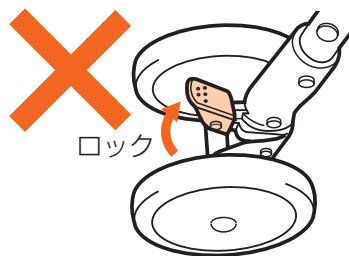
- ・キャスターをロックする位置を間違えて使用すると、押しづらだけでなく故障の原因となります。
- ・キャスターロックレバーは、ベビーカーを押す人のほうに向けてロックしてください。

キャスターロックレバーを下げ、ロックを解除する。坂道や凸凹のある路面を押し出すときは、キャスターをロックする。

キャスターを進行方向に対して真後ろになる位置にあわせてキャスターロックレバーを上げます。



前向きにしてのロックは、使用しないでください。



ストッパーの使いかた



- ・ストッパーを過信しないでください。ストッパーをかけていても動き出したり、転倒するおそれがあります。
- ・お子さまを乗せたままベビーカーから離れないでください。また、ストッパーは後輪すべてにロックがかかっていることを確認してください。ベビーカーが動き出したり転倒するおそれがあります。



- ・空車であっても、ベビーカーから離れるときは必ずストッパーのロックをかけてください。ストッパーのロックが不完全な場合、動き出すことがあります。

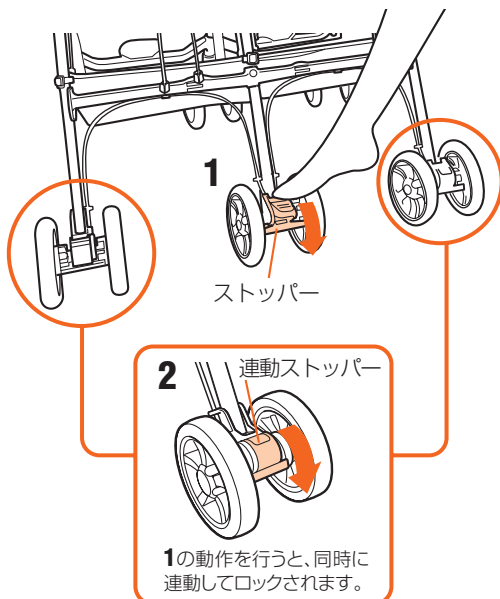
ベビーカーを停止させているときには、必ずストッパーのロックをかけてください。

ストッパーをロックするとき

1. 中央後輪のストッパーを押し下げてロックする。
左右後輪のストッパーが連動してロックされます。
2. ベビーカーを軽く前後に動かして、後輪すべてのストッパーのロックがかかっていることを確認する。

ストッパーのロックを解除するとき

ロックを解除するときは、中央後輪のストッパーを押し上げる。



フロントガードの使いかた



- フロントガードに関係なく、お子さまを乗せるときには必ずシートベルトを締めてください。フロントガードはお子さまの抜け出しや立ち上がりを防止するものではありません。
- ガードボタンはお子さまには操作させないでください。落下などのおそれがあります。
- フロントガードをつかんでベビーカーを持ち運ばないでください。手がすべったり、フロントガードが抜け落ちる可能性があります。

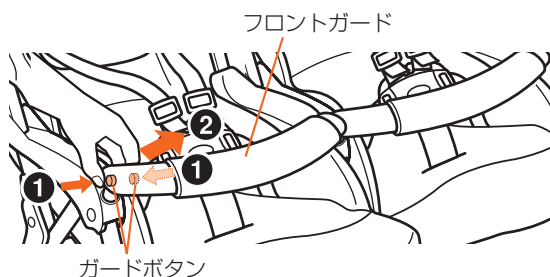


- フロントガードをはずした状態でフロントガードを引っぱって使用したり、ふりまわしたりしないでください。破損やお子さまのケガの原因となります。
- フロントガードには過度の力を加えないでください。また、必要以上に広げたりしないでください。故障や破損の原因となります。

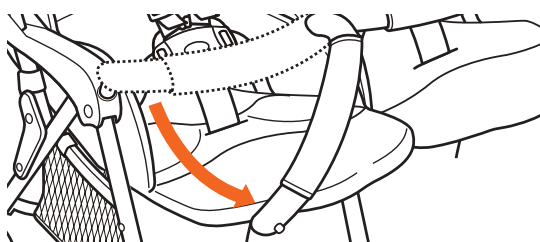
お子さまの乗せ降ろし時にフロントガードを開くと、足などが引っかかりません。

フロントガードを開くとき

1.
 - ① 2つのガードボタンを矢印方向に同時に押しながら、
 - ② フロントガードを前方に引き抜く。



2. 手を離すと、フロントガードは自然に下がります。



ワンポイント

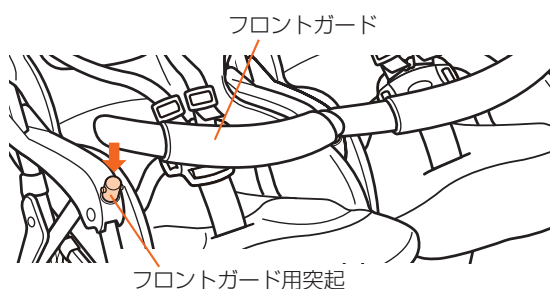
- 車体外側にフロントガードを開閉するガードボタンがあります。

フロントガードを閉じるとき

フロントガードをフロントガード用突起にあわせて前から押し込む。

ワンポイント

- フロントガードは逆向きに取り付けても機能上問題はありませんが、イラストの向きに取り付けることをおすすめします。



幌の使いかた

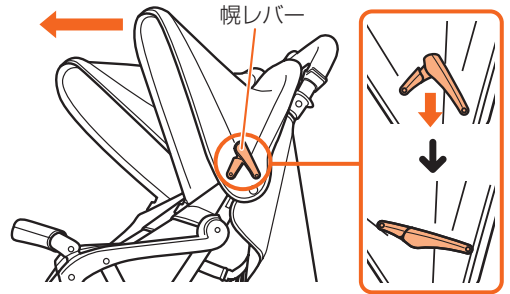


幌を開閉するときは、お子さまの指や手に注意し操作を行ってください。
指や手をはさむおそれがあります。

- 幌を取り付けていても、ベビーカーはそのまま折りたたむことができます。折りたたむときは、必ず幌をたたんで後側にまとめてください。
- 幌の取り付けかたについては、15ページをご覧ください。

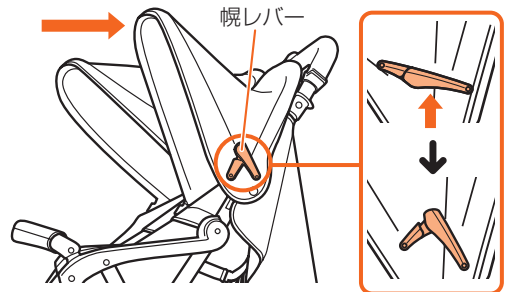
使用するとき

幌を前に広げ、左右の幌レバーの関節部を伸ばす。



収納するとき

左右の幌レバーの関節部を折り曲げ、幌を後側にまとめる。



シートベルト(股ベルト・腰ベルト・肩ベルト)の使いかた



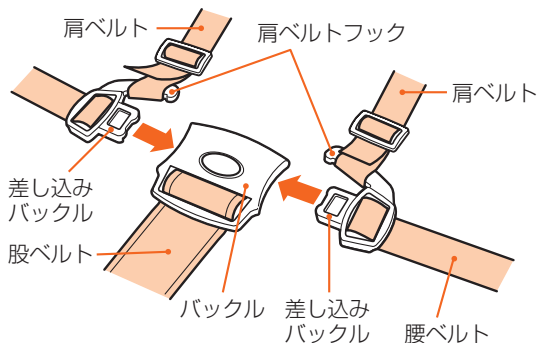
- お子さまを乗せたときは必ずシートベルトを締めてください。締めずに乗せたり、ベルトの締めかたが不完全な場合、使用中にお子さまが落ちるおそれがあります。また、シートベルトを締めていても、万一の抜け出し、立ち上がりには十分注意してください。
- シートベルトの長さはお子さまの体にあわせて調節し、抜け出さないようにしっかりと締めてください。
- 肩ベルトを差し込みバックルに取り付ける際に、左右のベルトを交差させないでください。お子さまの首を圧迫するおそれがあります。

シートベルトとは、股ベルトと腰ベルト、肩ベルトの総称です。

シートベルトの締めかた、はずしかた

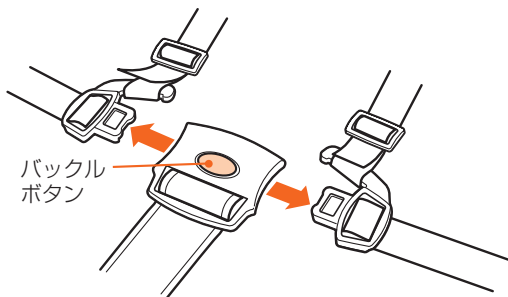
シートベルトを締めるとき

1. 肩ベルトを差し込みバックルの肩ベルトフック(左右)に引っかける。
2. 股ベルトを引き出し、バックルの左右に腰ベルトの差し込みバックルを差し込み、「カチッ」と音がすることを確認する。
3. 肩ベルト、腰ベルトを引っばって、はずれないことを確認する。



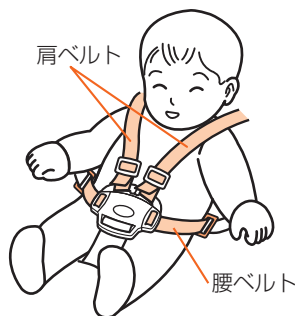
シートベルトをはずすとき

股ベルトのバックルボタンを押す。



お子さまへの装着のしかた

1. お子さまをベビーカーに座らせ、お子さまの肩に左右の肩ベルトをあわせる。
2. 肩ベルトを差し込みバックルの肩ベルトフック(左右)に引っかけ、バックルの左右に腰ベルトの差し込みバックルを差し込む。



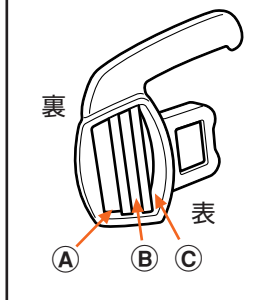
ポイント

- 背もたれを頻繁に倒したり起こしたりする月齢期は、下の肩ベルト通し穴を使用してください。肩ベルト通し穴の位置を変えるときは、「肩ベルトの取り付けかた」(18ページ)をご覧ください。
 - 長さ調節時に差し込みバックルをはずしたときは、「腰ベルトの差し込みバックルへの取り付けかた」(18ページ)をご覧ください。
- 取り付けかたが不完全な場合、使用中にベルトが抜けるおそれがあります。
- 差し込みバックルをはずしづらい場合は、バックルボタンの両側を交互に押して、片側ずつはずしてください。

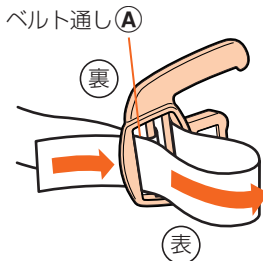
シートベルトの調節のしかた

腰ベルトの長さ調節

差し込みバックルのベルト通し(A)(B)(C)



1.バックル裏側にある腰ベルトを、ベルト通し(A)からはずす。



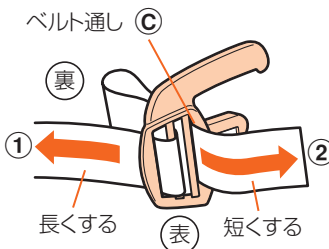
2.腰ベルトの長さを調節する。

長くする場合

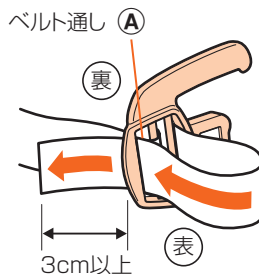
①の矢印の方向に引く

短くする場合

②の矢印の方向に引く



3.バックル表側にある腰ベルトを、ベルト通し(A)から裏側に通す。(ベルト通し(A)には腰ベルトが二重に通ります)



こんなときは？

ベルトの調節の目安がわからない

→お子さまとベルトの間に、大人の指の第2関節が入るくらいのすき間が目安です。



長さを調節後、腰ベルトを強く引っ張り、腰ベルトがバックルから抜けないことを確認してから使用してください。

ワンポイント

腰ベルトの長さは、ベルトの端が3cm以上残るように調節してください。

股ベルトの長さ調節

股ベルトの長さを調節するには、はじめに①調節したい分の長さを引き出す。

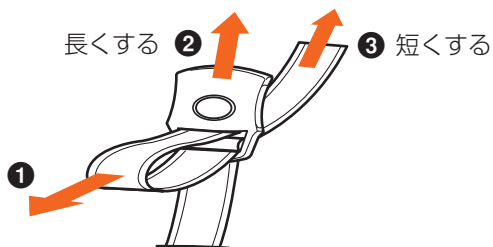
長くするときには、②バックルを引っ張り、短くするときには、③ベルトの端を引っ張る。

ワンポイント

股ベルトは、取りはずしできません。



長さを調節はバックル側で行ってください。



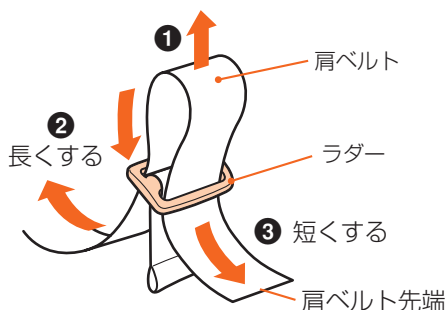
肩ベルトの長さ調節

肩ベルトの長さを調節するには、はじめに①調節したい分の長さを引き出す。

長くするときには、②の方向に引っ張り、短くするときには、③の方向に引っ張る。

ワンポイント

ラダーは肩ベルトから、取りはずしできません。



リクライニングの使いかた



- リクライニング操作時には、そばに人(特に小さいお子さま)を近づけずに行ってください。指や手をはさむおそれがあります。
- お子さまを乗せたままリクライニング操作する場合、背もたれを倒すときは必ず肩ベルトをゆるめてから操作してください。
- リクライニング操作後は、シートベルトを適切な長さに調節してください。



- ベビーカーを押しながらリクライニング操作をしないでください。思わぬ事故につながるおそれがあります。
- お子さまを乗せたままリクライニング操作するときは、急にリクライニング角度が変わらないように十分ご注意ください。
- お子さまを乗せたまま背もたれを倒すときは、必ずお子さまの体を支えてください。
- お座りができないお子さまの場合は、1番倒した状態から中間位置まで起こした状態でご使用ください。

リクライニングの使いかたの目安

- 1 ヶ月～首がすわるまで
→背もたれは 1 番倒した状態
- 首がすわってから、1 人でお座りができるまで
→背もたれは 1 番倒した状態から中間位置まで起こした状態
- 1 人でお座りができるようになったら
→背もたれは 1 番倒した状態から 1 番起こした状態

こんなときは？

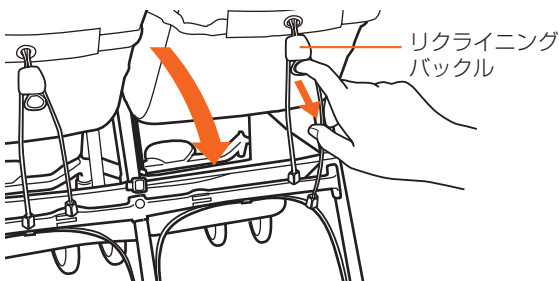
背もたれを倒して使うと、シートが狭く感じる

→ お子さまがお座りできる場合に限り、背もたれを中間位置まで起こしてご使用ください。

背もたれの倒しかた

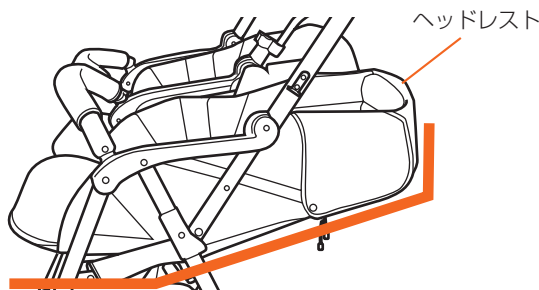
- ※ お子さまを乗せたまま背もたれを倒すときは、必ず肩ベルトをゆるめてから操作してください。
- ※ リクライニングを使うときは、必ずお子さまの体を支えてください。
- ※ リクライニングは、左右とも独立して操作することができます。

1. 片方の手でお子さまの体を支え、
他方の手で、リクライニングバックルの中央リングを引っばる。



2. 背もたれを倒す。

ヘッドレストが起き上がってきます。



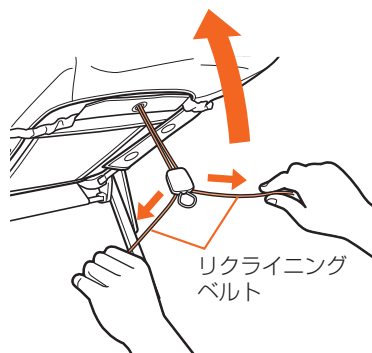
背もたれの起こしかた

背もたれを起こすときは、お子さまの体重が背もたれにかかっていない状態で、リクライニングベルトを左右に引っばる。

ワンポイント



お子さまの体重を背もたれにかけたままでは、起こすことができません。



折りたたみかた



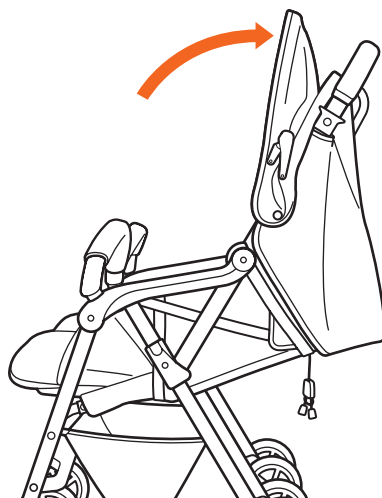
ベビーカーを折りたたむときには、そばに人(特に小さいお子さま)を近づけずに行ってください。指や手はさむおそれがあります。



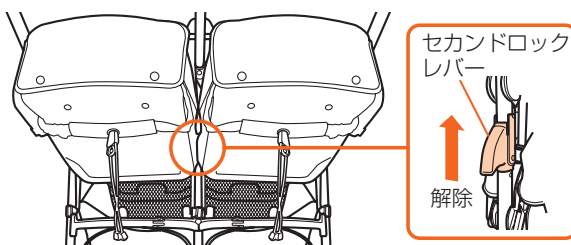
- セカンドロックレバーは折りたたみ後、必ずロックしていることを確認してください。また、折りたたみ操作時以外は触らないでください。
- セカンドロックレバーをスライドさせずに折りたたみ操作をしないでください。無理に折りたたむと破損するおそれがあります。
- 何かに引っかかっていたり、はさみ込まれている感じがあった場合には、1度開いて原因を確認してください。無理に折りたたむと破損するおそれがあります。
- 折りたたむときは、買い物カゴに何も入っていないことを確認してください。ベビーカーの破損や荷物のつぶれの原因となります。
- 折りたたむときは、幌がたたまれ、後側にまとめられていることを確認してください。幌の変形や破損の原因となります。

- 幌を取り付けていても、ベビーカーはそのまま折りたたむことができます。折りたたむときは、必ず幌を後側にたたんでまとめてください。

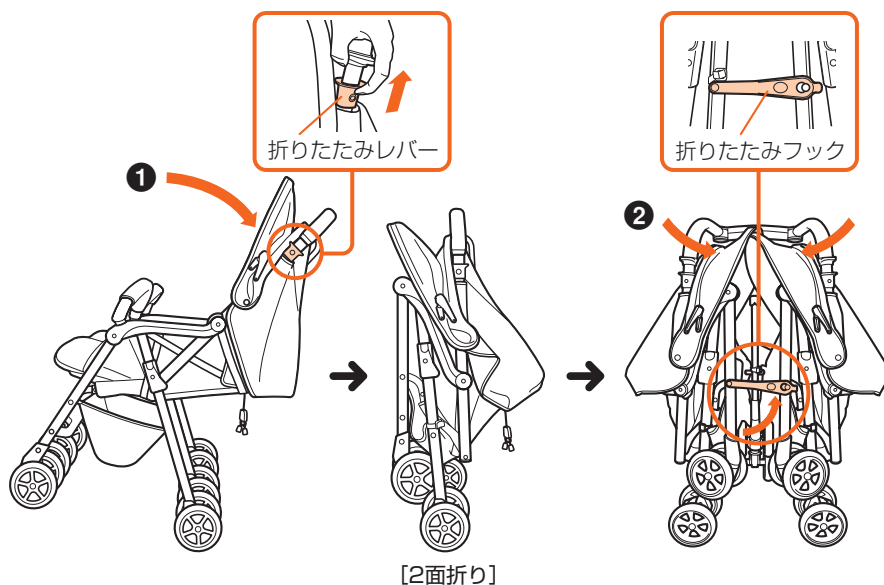
1. 幌をたたんだ状態にする。
(「幌の使いかた」9ページをご覧ください)



2. 車体中央のセカンドロックレバーをスライドして、折りたたみのロックを解除する。



3. ① 両手で折りたたみレバーを引き上げながら、後輪を支点にして矢印方向に倒し、2面折りにする。
- ② 折りたたみレバーから手を離し、左右のハンドルグリップを逆手で持って内側にたたみ、折りたたみフックをとめる。



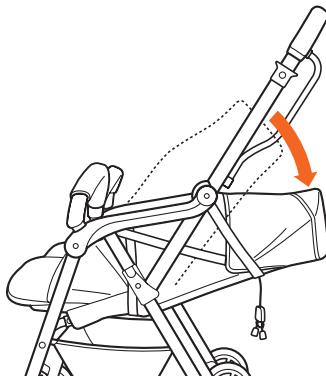
部品の取り付けかた・はずしかた

幌の取り付けかた、はずしかた

取り付けかた

1. 背もたれを1番下まで倒す。

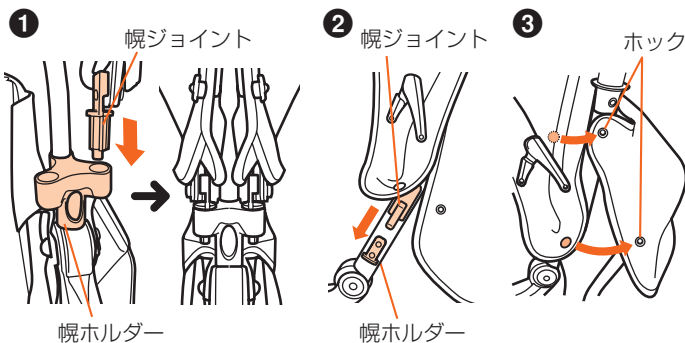
詳しくは、「リクライニングの使いかた」
(12ページ)をご覧ください。



2. ① 幌ジョイントを車体中央の幌ホルダーにしっかり差し込み固定する。

② 幌ジョイントを車体外側の幌ホルダーに差し込み、

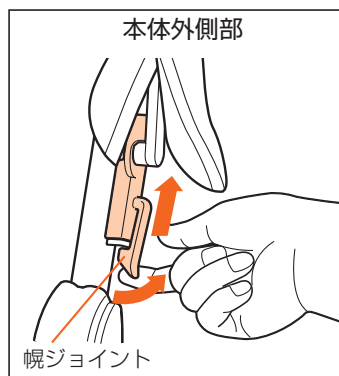
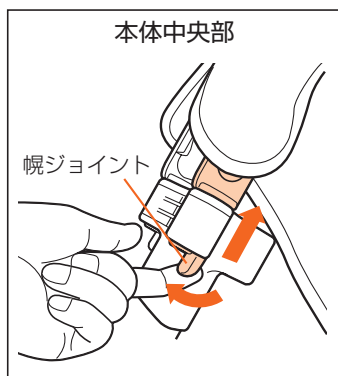
③ ハンドル下のフレームを巻くようにしてホック(2カ所)をとめる。



部品の取り付けかた・はずしかた

はずしかた


幌ジョイントの下端のツメを指先で手前に引きながら、幌ホルダーから引き抜く。

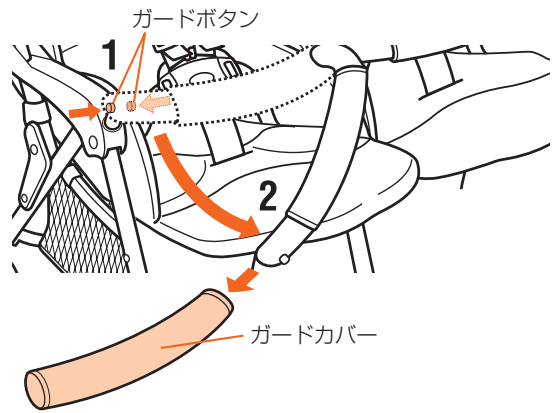


ガードカバーのはずしかた

1. ガードボタンを押しながら、フロントガードをはずす。
2. フロントガードからガードカバーをはずす。

ワンポイント

 お子さまをベビーカーに乗せるときには、ガードカバーをつけてお使いになることをおすすめします。



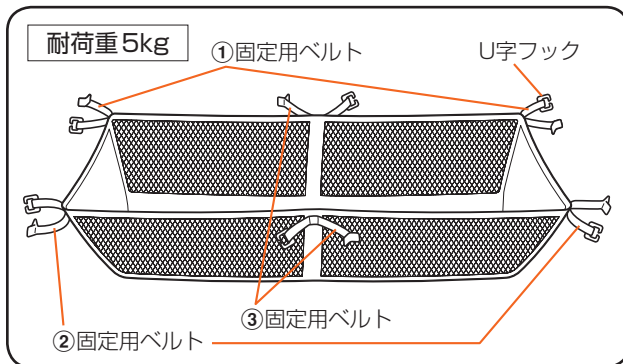
買い物カゴの取り付けかた

注意

- 耐荷重以上の荷物はのせないでください。破損の原因となります。
- 角のとがったものや、カゴからはみ出す容積の大きいものは入れないでください。荷物の落下やカゴの変形およびやぶれの原因となります。
- ベビーカーを折りたたむときは、荷物を取り出してください。ベビーカーの破損や荷物のつぶれの原因となります。

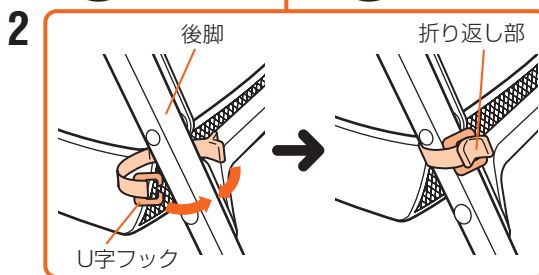
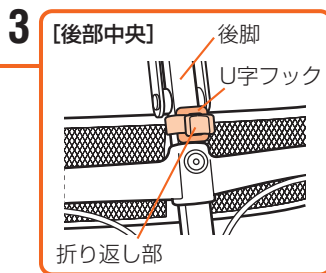
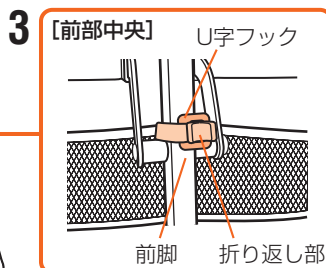
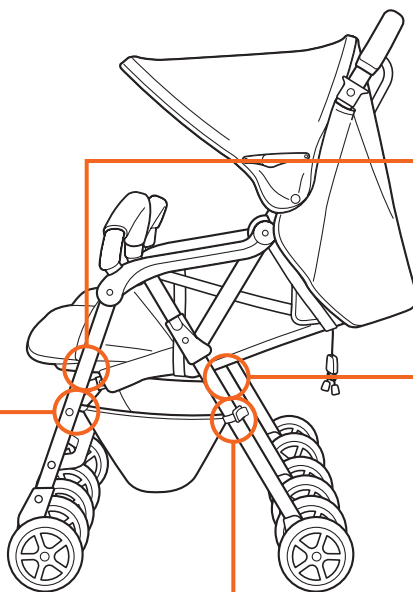
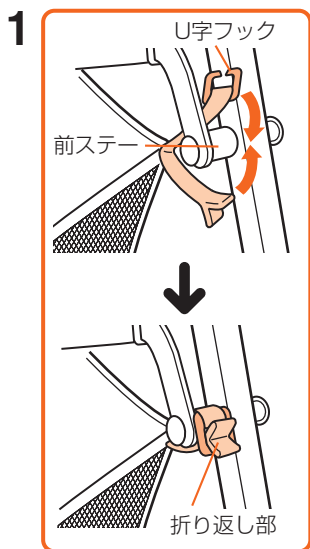
※荷物について

できるだけカゴ底に均等に荷重が加わるようにのせてください。



1. カゴの左右にある固定用ベルト①を、車体前部左右の前ステーに巻き付けて、U字フックにとめる。
2. カゴの左右にある固定用ベルト②を、車体後部の後脚に巻き付けて、U字フックにとめる。

3. カゴの前後中央にある固定用ベルト③を、車体中央の前脚および後脚に巻き付けて、U字フックにとめる。
4. 最後にベルト先端の折り返し部がU字フックにとまっているか、引っぱって確認する。



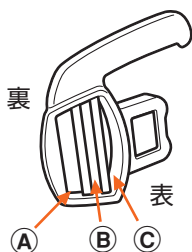
部品の取り付けかた・はずしかた

シートベルトの取り付けかた

腰ベルトの差し込みバックルへの取り付けかた

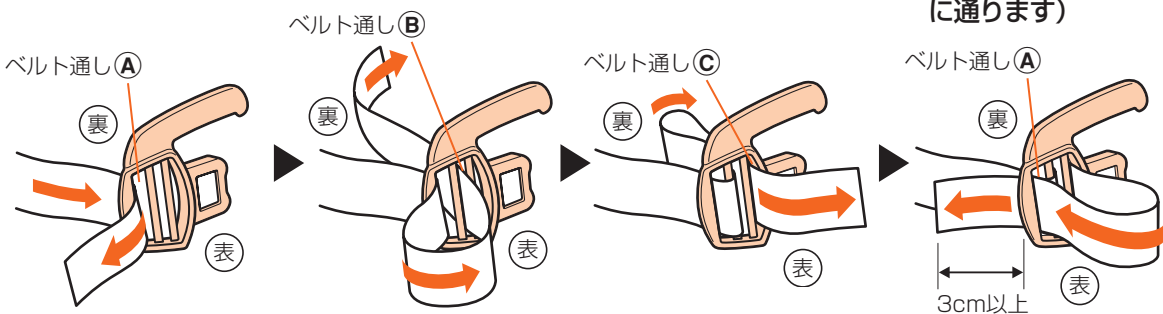
※「腰ベルトの着脱シートへの取り付けかた」については、21 ページの手順 1、2 をご覧ください。

差し込みバックルの ベルト通し (A)(B)(C)



差し込みバックルの取り付けかたが、不完全な場合、使用中にベルトが抜けるおそれがあります。腰ベルトをバックルに取り付け後、ベルトを強く引っ張り、確実に取り付けられていることを確認してから、使用してください。

1. バックルのベルト通し(A)に腰ベルトを通す。このとき、腰ベルトはバックルの裏側から表側に向ける。
2. バックル表側にある腰ベルトを、ベルト通し(B)から裏側に通す。
3. バックル裏側にある腰ベルトを、ベルト通し(C)から表側に通す。
4. バックル表側にある腰ベルトを、ベルト通し(A)から裏側に通す。(ベルト通し(A)には腰ベルトが2重に通ります)



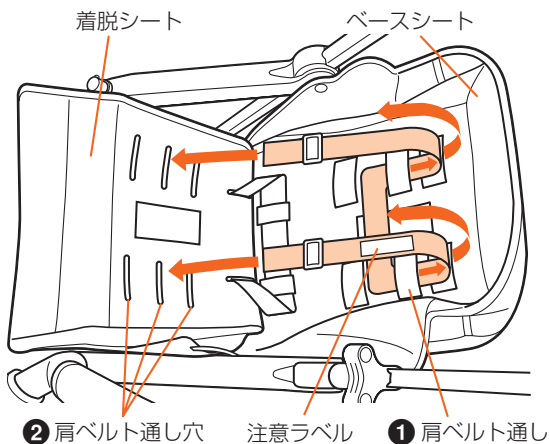
※ 腰ベルトの長さは、ベルトの端が3cm以上残るように調節してください。

肩ベルトの取り付けかた

肩ベルトは、ベースシート側の左右のベルト通し(①)に下から通し、着脱シート側の左右の肩ベルト通し穴(②)に通して、取り付けます。

ワンポイント

- 着脱シートの肩ベルト通し穴位置は、ベースシートと同じ高さの通し穴を通してください。上下を間違えて取り付けると、ベルト長さが足りなくなるおそれがあります。
- 背もたれを頻繁に倒したり起こしたりする月齢期は、下の肩ベルト通し穴を使用してください。
- 肩ベルトは、注意ラベル側を表にして使用してください。



部品の取り付けかた・はずしかた

着脱シートのはずしかた、取り付けかた



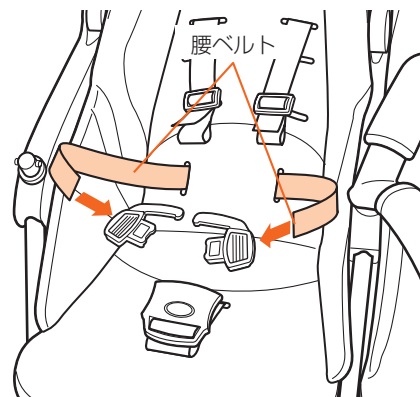
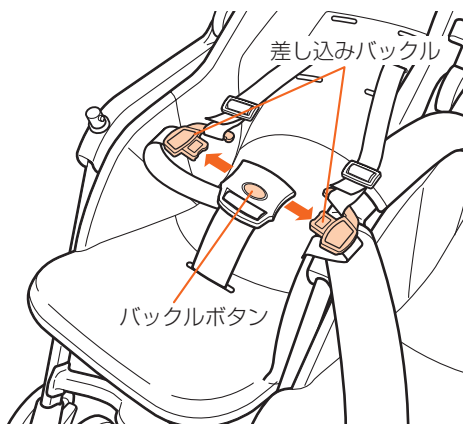
- 着脱シートを取りはずしたままお子さまを乗せないでください。すき間に手や足をはさむおそれがあります。
- やぶれやほつれの発生した着脱シートはそのまま使用しないでください。中のワタをお子さまが飲み込んだり、着脱シート本来の機能が果たせなくなるおそれがあります。
- 着脱シートを取り付ける際に、ホック類を確実にセットしてください。取り付けが不完全な場合、ケガややぶれなどの原因となります。

※着脱シートについて

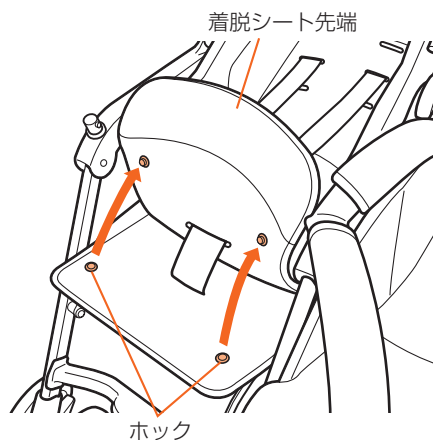
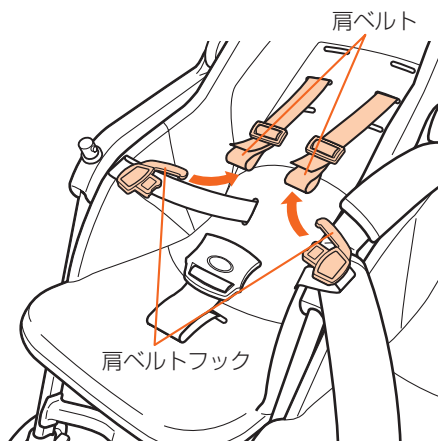
お子さまの服や靴に面ファスナーが付いている場合は、シートに面ファスナーが付着しないように気をつけてください。メッシュ生地に引っかけて傷つけるおそれがあります。

はずしかた

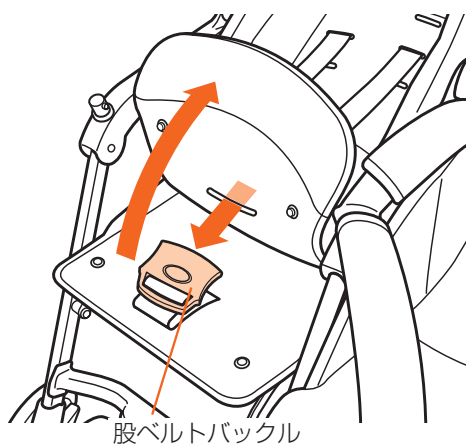
1. バックルボタンを押して、バックルから差し込みバックルをはずす。
3. 腰ベルトから差し込みバックルをはずす。



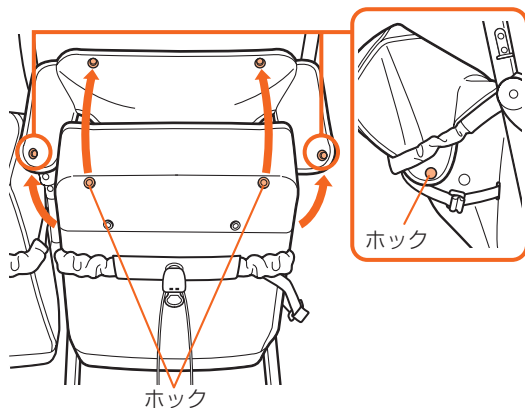
2. 差し込みバックルの肩ベルトフック(左右)から、肩ベルトをはずす。
4. ベースシート先端にとめてあるホック(2カ所)をはずして、着脱シート先端をベースシートからはずす。



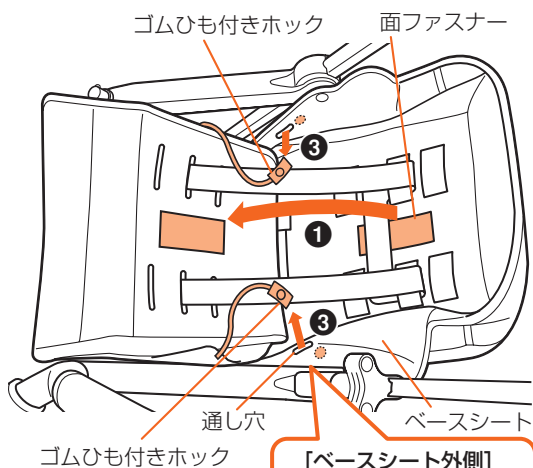
5. 着脱シートから股ベルトのバックルを引き抜く。



6. 着脱シート上部(2カ所)と着脱シート両側のホック(2カ所)をベースシートからはずす。



7. ①着脱シートの面ファスナーをベースシートからはずす。
②ベースシート左右外側のゴムひも付きホック(2カ所)をはずし、
③ベースシート両側の通し穴から引き抜く。



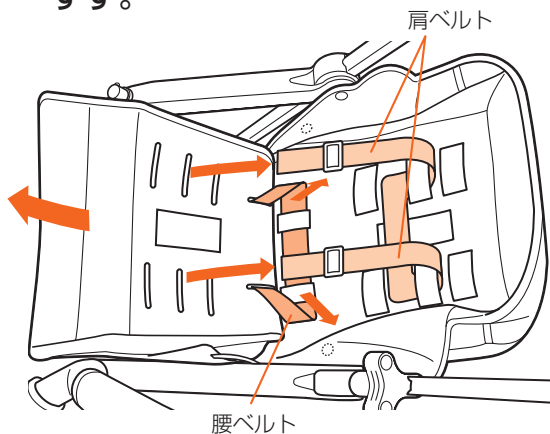
ワンポイント



ゴムひも付きホックの通し穴は、引き上げベルトが通っている通し穴と同じになります。



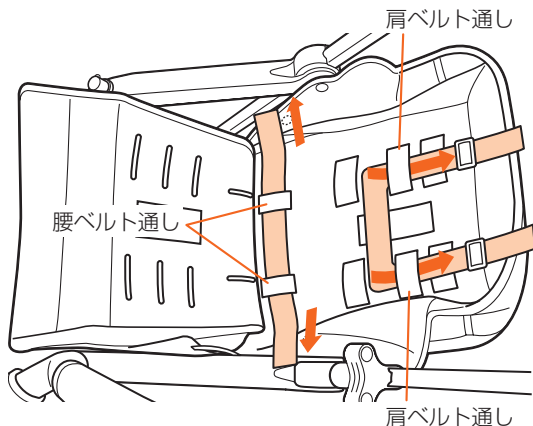
8. 腰ベルトと肩ベルトを引き抜き、着脱シートをベースシートからはずす。



部品の取り付けかた・はずしかた

取り付けかた

1. ベースシートの肩ベルト通しに肩ベルトを、腰ベルト通しに腰ベルトを通す。

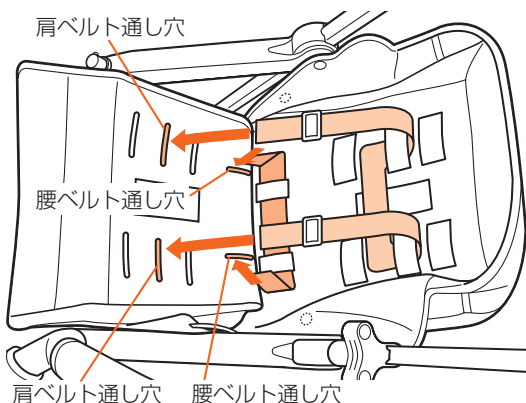


ワンポイント

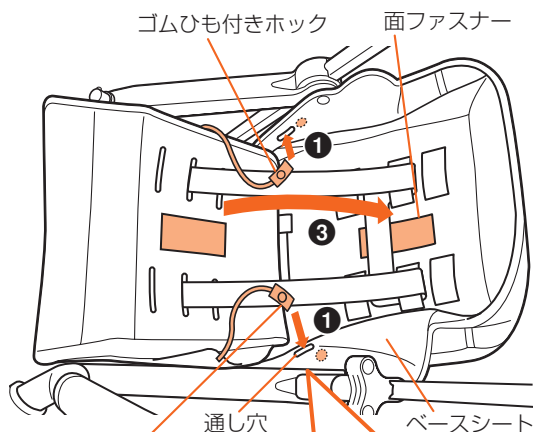


「肩ベルトの取り付けかた」について、詳しくは18ページをご覧ください。

2. 着脱シートのベルト通し穴に腰ベルトと肩ベルトを通し、着脱シートの表側にベルトの先端を引き出す。

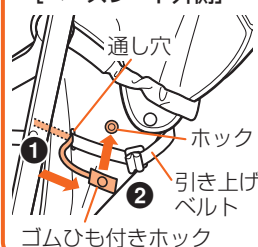


3. ① ゴムひも付きホック (2カ所) をベースシート両側の通し穴から外側に引き出し、
② ベースシート左右外側のホック (2カ所) にとめる。
③ 着脱シートの面ファスナーをベースシートにとめる。



ゴムひも付きホック

[ベースシート外側]

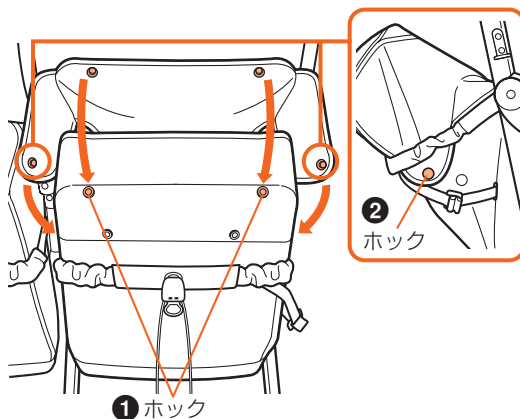


ワンポイント

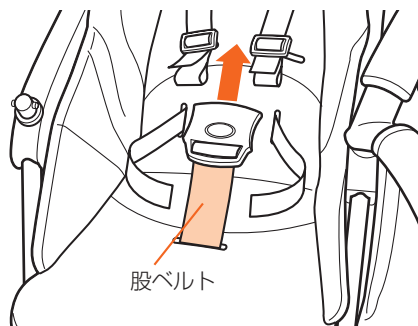


ゴムひも付きホックの通し穴は、引き上げベルトが通っている通し穴と同じになります。

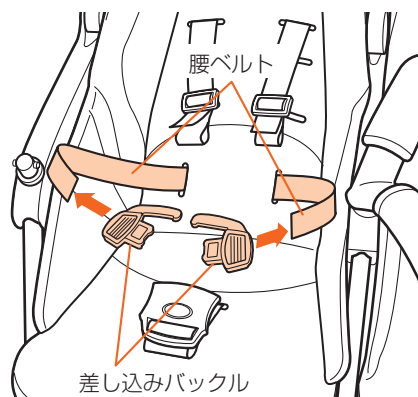
4. ① 着脱シート上部のホック (2カ所) と
② 着脱シート両側のホック (2カ所) をベースシートにとめる。



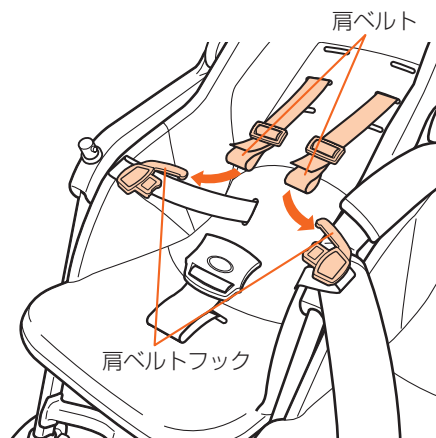
5. 股ベルトを着脱シートの表側に引き出す。



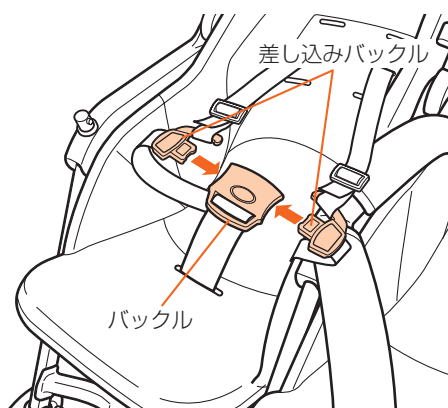
6. 差し込みバックルの左右を確認して、腰ベルトに取り付ける。



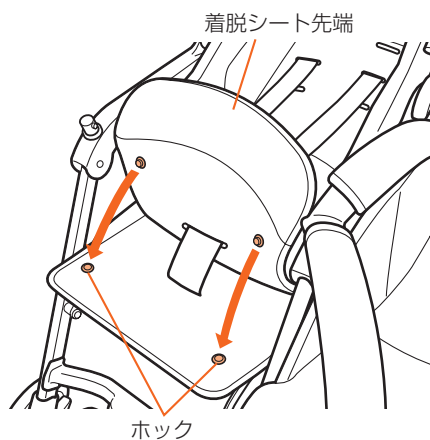
7. 肩ベルトを差し込みバックルの肩ベルトフック(左右)にひっかける。



8. 差し込みバックルをバックルに差し込む。



9. ベースシート先端のホック(2カ所)に着脱シート先端のホック(2カ所)をとめる。



部品の取り付けかた・はずしかた

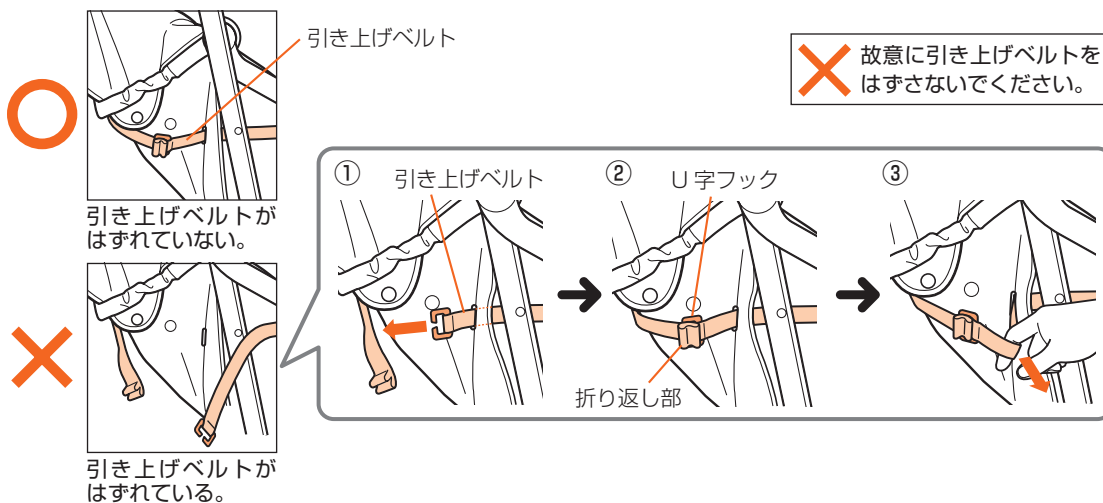
部品の取り付けかた・はずしかた

こんなときは？

引き上げベルトがはずれているときには

はずれた引き上げベルトは、以下の手順でなおすことができます。

- ① 引き上げベルトを、ベースシート内側から外側へ通す。
- ② U字フックに折り返しがついたベルトをつけてとめる。
- ③ ベルト先端の折り返し部がU字フックにとまっているか、引っばって確認する。



日常のお手入れ

縫製品の洗濯について

● 着脱シート、肩ベルト、腰ベルト、ガードカバー、買い物カゴの洗濯

- 30℃以下の液温で手洗いしてください。
- 洗濯機は使用しないでください。
- きついもみ洗いはしないでください。
- 通常の洗濯用洗剤が使用できますが、漂白剤や漂白剤入りの洗剤は使えません。使用する洗剤の注意書きもよくお読みください。
- 長時間つけ置きせず、短時間で洗い上げてください。色落ちの原因となります。
- 十分にすすぎ、軽く脱水した後、形を整えて平干ししてください。
- 乾燥機の使用やドライクリーニングはできません。

● 幌、股ベルトの洗濯

- 幌や股ベルトは液中につけず、30℃以下の液温の洗剤をつけたブラシやスポンジなどを使用して、汚れをふき取ってください。
- 洗剤を使用して汚れを取った後は、水を含ませた布やスポンジで洗剤が残らないように数回ふき取ってください。
- 乾かすときは、乾いた布で水分をふき取り、陰干ししてください。

- ※ 幌や買い物カゴのプラスチック部品などでケガをしないように注意してください。
- ※ 製品の特性上、若干色あせすることがあります。
- ※ 洗濯の際は中性洗剤をおすすめします。蛍光剤・漂白剤入りの洗剤は肌荒れ、湿疹などのおそれがありますので使用しないでください。
- ※ 保管状態により、カビが発生することがあります。こまめに洗濯をし、清潔に保つように心がけてください。

車体の清掃について



車体の清掃には中性洗剤以外は使用しないでください。部品の変質、劣化の原因となります。

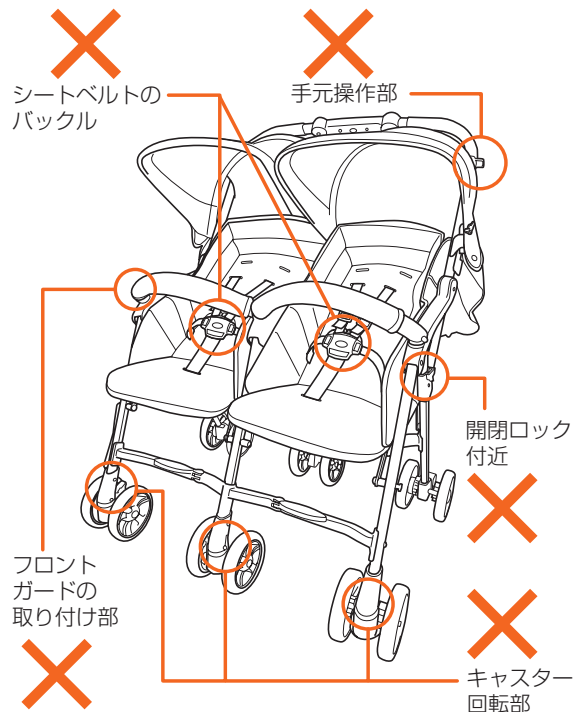
- 車輪やプラスチック部品および金属部品の汚れは、水を含ませよくしぼった布でふき取ります。汚れがひどいときは、薄めた中性洗剤を含んだ布でふいた後、水を含ませよくしぼった布でふき取り洗剤分が残らないようにします。

注油について



お子さまがなめる可能性の高いフロントガード、アームレストなどには油が付着しないようご注意ください。

- きしみが発生したり、作動が鈍くなって注油が必要と思われる場合は、必ず潤滑油(シリコーン系)を少量、注油してください。注油するときは、注油部分の泥や汚れをあらかじめふき取ってください。また、注油量が多すぎると、ほこりが付きやすく、かえって機能を低下させます。
- 下に示す部分には注油しないでください。作動不良を起こす原因となります。



その他

保管のしかた

直射日光を避け、湿気が少なく雨やほこりがかからない場所に立てて保管してください。屋外で保管する場合はカバーをかけることをおすすめします。



- 火の近くや夏季の車内など高温になる場所での保管は避けてください。
- ベビーカーに荷物を重ねた状態で保管をしないでください。故障や変形の原因となります。
- 寝かせて保管をすると、故障や変形の原因となります。
- ベビーカーを立てた状態で保管する場合は、キャスターを内向きにロックし、必ずストッパーをかけてください。ベビーカーが倒れやすくなります。

点検とアフターサービスについて

- ご使用中に車体の破損、異常、締結部品のゆるみ、著しいタイヤの摩耗やシートおよびシートベルトにやぶれ・ほつれなどが発生した場合や、部品の交換または修理が必要な箇所を発見した場合、ただちに使用を中止して当社コンシューマープラザにご連絡ください。
そのまま使用しますと、重大な事故につながるおそれがあります。
お問い合わせの際は、後側から見て右脚内側のパーツに貼ってあるシールをご覧になって製品名・ロットNo.をお知らせください。
- 締結部品のゆるみ、部品の欠損および作動不良などの異常がないか適時点検してください。
- 製品の改造や不当な修理をしないでください。思わぬ事故につながるおそれがあります。
- お手入れの際に取りはずした製品は、本書をよく読み正しく取り付けてください。取りはずしたままですとお子さまが危険です。
- 本製品の修理／部品販売の際は、まったく同じ部品がない場合があり、色や仕様が若干異なることがありますので、あらかじめご了承ください。
製品使用上は差しつかえありません。

コンシューマープラザ

(Customer Service Center)

〒 339-0025 埼玉県さいたま市岩槻区釣上新田 271

TEL. (048) 797-1000

FAX. (048) 798-6109

コンシューマープラザ

(Customer Service Center) / 西日本担当

〒 540-0026 大阪府大阪市中央区内本町 2-4-16

TEL. (06) 6942-0379

FAX. (06) 6942-0302

廃棄方法について

- お住まいの各自治体の指示に従い、処分・廃棄してください。

品質保証書 コンビ ベबीカー

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から下記期間中製品の故障が発生した場合は、本書をご提示の上、当社コンシューマープラザにお問い合わせください。

保証規定

1. 1度で使用になった製品は、原則としてお取り替えできません。
2. 保証期間内（お買い上げ日より1年間）に正常な使用状態において、万一故障した場合には無料で修理いたします。電話にてお問い合わせの上、当社コンシューマープラザまでお送りください。
3. 保証期間内でも次のようなものは有料修理になります。
 - (a) プラスチック部品の自然劣化による変色。
 - (b) シートクッションなど、縫製部品の傷ややぶれ。
 - (c) お客様の誤使用、または改造や不当な修理による故障および損傷。
 - (d) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変による故障および損傷。
- (e) 本書にお買い上げ日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
- (f) 本書のご提示がない場合。
- (g) 一般家庭以外で、業務用などにご使用され故障した場合。
- (h) 有料修理の場合に要する発送運賃。
- (i) 車輪の自然磨耗。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。海外からの修理サービスはいたしかねます。
5. 製造中止後の製品については必要部品の在庫がなくなった場合、修理できないこともあります。

製品名 ロットNo. <small>(後側から見て右側内側にあるパーツのシールに記載)</small>	保証期間 お買い上げ日より1年間（ただし保証規定による）
お客様 お名前	お買い上げ日 <div style="text-align: right;">年 月 日</div>
ご住所 〒	TEL
販売店 店名	住所 TEL

修理メモ

- お買い上げ後、製品名、お買い上げ日、お客様名、販売店名をただちにご記入願います。
- 領収書(レシート)を本書といっしょに保管してください。
- 万一故障が生じた場合は保証書をご提示ください。本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、当社コンシューマープラザにお問い合わせください。
- 保証書にご記載いただきました個人情報につきましては、個人情報保護法の規定に従い、お客さまの故障修理についてのみ利用させていただきます。それ以外の用途には利用いたしません。

コンビ株式会社

商品に関するお問い合わせ、部品購入、修理などのご相談は、コンシューマープラザにて対応いたします。

コンシューマープラザ(Customer Service Center)

受付時間：10:00～17:00(日祝日、年末年始を除く)

〒339-0025 埼玉県さいたま市岩槻区釣上新田271 TEL.(048)797-1000 FAX.(048)798-6109

コンシューマープラザ(Customer Service Center)／西日本担当

受付時間：10:00～17:00(土日祝日、年末年始を除く)

〒540-0026 大阪府大阪市中央区内本町2-4-16 TEL.(06)6942-0379 FAX.(06)6942-0302

*コンシューマープラザホームページ <http://www.combi.co.jp/cp/>

コンビ製品をご購入いただいた方へ、知って得する情報です

コンビ製品&子育て情報サイト「コンビタウン」に会員登録すると、便利でお得なサービスがいっぱいです！

【主なサービス特典】

☆お得な情報が満載のメールマガジン

アンケート募集の他、イベントやポイントプレゼントのお知らせ、お得なコンビ製品のセール情報などをメールマガジンで会員の皆さまにお知らせします。

☆ポイントを貯めて、コンビミニでお買い物

コンビ製品の所有品登録やアンケートの回答、コンテンツへの応募などでコンビタウンポイントが貯まります。貯まったポイントはコンビミニのお買い物ポイントとして使用可能！1ポイント=1円として使えます。
※詳しくはWebサイトをご覧ください。

●特典内容は変更されることがあります。ご了承ください。

その他にも会員ならではの特典をご用意しております。

ご入会は「コンビタウン」Webサイトのトップページからお願いします。

アクセスはこちら ⇒ <http://www.combibaby.com/>

コンビタウン

検索

コンビ株式会社

■公式ホームページ

<http://www.combi.co.jp>

■公式オンラインショップ

<http://www.combishop.jp>

■公式製品&育児情報サイト・コンビタウン

<http://www.combibaby.com>

商品に関するお問い合わせ、部品購入、修理などのご相談は、コンシューマーブラザにて対応いたします。

コンシューマーブラザ(Customer Service Center)

受付時間：10:00～17:00(日祝日、年末年始を除く)

〒339-0025 埼玉県さいたま市岩槻区釣上新田 271

■総合受付(各種ご相談)窓口 商品に関するお問い合わせ / 修理のご要望 / 各種ご相談 / その他

TEL.(048)797-1000 FAX.(048)798-6109

■部品販売(相談)窓口 部品購入のお問い合わせとご注文

TEL.(048)797-1001 FAX.(048)798-6109

コンシューマーブラザ(Customer Service Center) / 西日本担当

受付時間：10:00～17:00(土日祝日、年末年始を除く)

〒540-0026 大阪府大阪市中央区内本町 2-4-16

TEL.(06)6942-0379 FAX.(06)6942-0302

*コンシューマーブラザホームページ <http://www.combi.co.jp/cp/>

